

吉田：次に上海大学の馬教授にお話をいただきたいと思います。馬先生は、横浜市とは長いお付き合いをされています。20年ぐらい前に横浜と上海は姉妹都市の関係で、「高齢化の問題」で年間数十名の交流をされておりました。その間、最初は通訳のようなかたちで来られ、その後は人口の専門家として7～8回横浜市に来ておられます。

それでは馬先生、お願いいたします。

◆馬 利中（上海大学教授）

○西欧とは異なる人口転換を実現した東アジア

上海大学の馬利中です。上海の人口高齢化と高齢者事情について説明させていただきます。去年は、上海で万博が開催されましたが、そのスローガンは“Better City Better Life”で、高齢者を含めて市民の生活をよりよくさせるということです。東アジア儒教文化圏に

ある中国、日本、韓国は一衣帯水の隣人です。この東アジアの人口変化は、東アジアモデルと言われており、欧米と比べると、多産多死から少産少死への人口転換が大変短かったことなど、いろいろな特性があり、東アジア各国としての共通点があります。

2010年の国連資料等によれば、いま全中国の高齢化率は8.2%です。日本は21.3%、韓国は11%ちょっとです。これらの国々の高齢化率が7%から14%になる所要年数は、ヨーロッパと比べて全然違います。ヨーロッパの国々は半世紀、あるいは100年以上かかっていますが、こちらの国々は20数年です。

中日韓三国における65歳以上の
高齢者数とその比率：2010年

	総人口 (千人)	65歳以上の高齢者数 (千人)	高齢化率 (%)
中国	1,354,146	111,432	8.2%
日本	126,995	28,667	22.6%
韓国	48,501	5,349	11.0%

資料：World Population Prospects: the 2008
Revision. United Nations

中日韓と欧米諸国との高齢化進展速度の比較
(7% → 14% の所需時間)

国	65歳以上人口の比率 になった時期		所需時間
	7%	14%	
フランス	1865年	1980年	115年
スウェーデン	1890年	1975年	85年
ドイツ	1910年	1975年	66年
イギリス	1930年	1975年	45年
中国	2000年	2024年	24年
日本	1970年	1994年	24年
韓国	2000年	2019年	19年

資料来源：《東亞人口高齢化と社会変化》

○少子高齢化のスピードの速い上海市

上海の人口高齢化について述べます。現在上海市は中国最大の都市で、改革開放の窓口と言われていますが、少子高齢化のスピードも中国で一番速いのです。上海の総人口は2,300万人(2010年人口センサス)で、2000年の人口センサス結果と比べると4割増です。現在、出稼ぎ等流入人口が900万人で、総人口の4割程度を占めております。

1949年の革命以降、人口センサスは6回行われています。現在上海の人口は大変大きくなりました。以前は戸籍人口が対象のセンサスでしたが、いまは改革、都市づくりでその方面の労働者が必要であるため、流入人口が大分増えました。

1世帯当たりの家族規模は、革命後は4.7人ぐらいでしたが、いまは2.5人ぐらいと相当縮小しました。

第1～6回の中国人口調査における上海市総人口、 総世帯数など関係データの変化

	第1回 1953.7.1	第2回 1964.7.1	第3回 1982.7.1	第4回 1990.7.1	第5回 2010.11.1	第6回 2010.11.1
総人口(万人)	620.44 (戸籍人口)	1081.65 (戸籍人口)	1185.97 (戸籍人口)	1334.19 (常住人口)	1640.77 (常住人口)	2301.91 (常住人口)
総世帯数(万戸)	131.63	240.63	315.17	409.96	564.26	825.12
1世帯あたり人数	4.7	4.5	3.6	3.1	2.8	2.49
性比(女=100)	115.07	98.56	99.33	104.14	105.68	106.18
出生率(‰)	37.3	21.7	16.1	12.1	5.5	5.94 (2009)
死亡率(‰)	—	6.8	6.4	6.3	5.8	8.64 (2009)

注：“常住人口”＝戸籍人口＋上海で滞在する6ヶ月以上の流動人口

○上海市の人口高齢化をめぐる実態

人口高齢化の主な原因は低死亡率と低出生率です。いま、上海の合計特殊出生率(TFR=total fertility rate)は1を切って0.83です。

上海市人口の出生率、死亡率の変化

年次	出生率 (‰)	死亡率 (‰)	自然増加率 (‰)	合計特殊 出生率(TFR)
1951	46.6	14.2	32.2	5.10
1960	27.7	6.9	20.8	2.90
1970	13.9	5.0	8.9	2.28
1980	12.6	6.5	6.1	0.87
1990	10.3	6.6	3.7	1.31
1995	5.8	7.1	-1.3	0.96
2000	5.5	5.8	-0.3	0.96
2005	6.1	7.5	-1.5	0.87
2009	8.64	5.94	2.70	0.83

資料：上海市人口計画生育委員会

その一方で、平均寿命は延びました。いま、上海の平均寿命は、男女平均で 82.13 歳、男性は日本人男性よりも少々高く 79.82 歳、女性は日本よりも 2 歳ほど低い 84.44 歳で、先進国並みです。平均寿命は、1949 年革命のときには 44 歳ぐらいでしたが、特にここ 20～30 年は急激に延びて 80 歳以上

上海市民平均寿命の変化: 1951－2010

年	男女平均寿命	男性	女性
2010	82.13	79.82	84.44
2005	80.13	77.89	82.36
2000	78.77	76.71	80.81
1990	75.46	73.16	77.74
1982	74.04	71.77	76.25
1964	70.99	69.33	72.28
1953	58.14	58.43	60.31
1951	44.39	42.00	45.56

上になっています。100 歳以上の高齢者は現在 1,000 人ぐらいです。最初の人口センサスのときには 1 人だけでした。100 歳以上の高齢者のうち、女性が 8 割を占めます。



扶養人口も変わりました。いま、年少人口は減少しつつある一方、高齢人口が増えています。人口扶養係数も平均世帯規模も変化していき、平均世帯規模は現在 2.5 人ぐらいしかありません。したがって、要介護高齢者を家族でみることは大変難しくなりました。

上海は、1979 年に高齢化率が 7% となり、高齢化社会に突入しました。そのときの高齢化率は、全国平均よりも 20 年、北京市、天津市よりも 10 年早いものでした。21 世紀と共に高齢化率は 14% になり、高齢社会に突入しました。

2010 年末現在の上海の戸籍人口のうち 60 歳以上の高齢化率は 23.4%、65 歳以上の高齢化率は 16.0% で、中国 30 省市のなかで最も高齢化率が高く、先進国並みです。中国の統計では、60 歳以上と 65 歳以上の 2 つのデータを用いています。経済がそれほど豊かになっていない地方と比べるとか、先進国として比べる場合には 60 歳以上のデータを用います。

国際共通で国連のデータを比べる場合には、65歳以上のデータを使います。

○上海市の高齢化の特性と今後の行方

上海のもう1つの特性として、高齢化のなかでの後期高齢者の問題があります。中国では後期高齢者は80歳以上です。

上海市の高齢化の特性とえば、1つはスピードが速いことです。高齢化率が7%から14%になるのに27年しかかっていません。

もう1つは後期高齢者の割合が高いことです。

さらにもう1つは、「老々世帯」です。

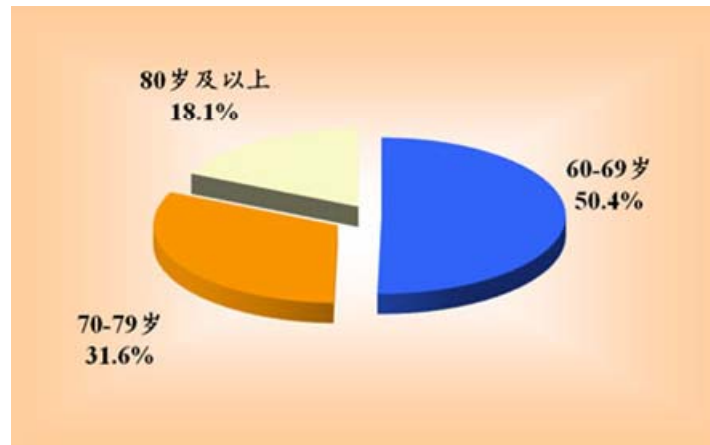
上海における現在の60歳以上の人口構成を見ますと、60～69歳が半分ぐらい、70～79歳が3割、あと2割近くが80歳以上です。

上海の65歳以上の高齢化率は現在16%ですが、これから大変です。1つは、2010年～2015年の5年間で、高齢者は毎年20万人ずつ増加します。もう1つは、2年後の2013年から新たに増える高齢者のうち8割以上が一人っ子の親です。中国は、1979年から「一人っ子政策」（計画生育政策）を始めましたが、いまその子供の殆どが20代になって結婚の時期になります。そのことは特に高齢者のケアをはじめ大変な問題を孕みます。上海の高齢者人口がピークになるのは、2025～2030年です。そのときには、上海人口の3人に1人が65歳以上の高齢者になります。

上海市高齢化の特徴

- 1, 高齢化スピードが速いこと
高齢化率が7%から14%までの需要時間は僅か27年間(1979-2006)。
- 2, 後期高齢者の割合が高いこと
80歳以上人口は59.83万人、60歳以上人口の18.1%、総人口の4.2%を占める。
- 3, 「老老世帯」現象が目立つこと
「老老世帯」の高齢者人口数は94.56万人、60歳以上人口の28.57%を占める。

2010年上海60歳以上高齢者の人口構成



上海市高齢人口構成の変化 1982-2010

年次	60歳以上人口数 (高齢化率)	65歳以上人口数 (高齢化率)	80歳以上人口数 (65歳以上人口 に占める割合)
1982	136.50万 (11.51%)	88.07万 (7.43%)	10.81万 (12.3%)
1990	189.11万 (14.17%)	125.14万 (9.38%)	17.20万人 (13.7%)
2000	245.77万 (14.98%)	188.03万 (11.46%)	29.88万 (15.9%)
2010	331.02万 (23.4%)	226.49万 (16.0%)	59.83万 (26.4%)